

令和2年（2020年）11月4日
 熊本県企画振興部球磨川流域復興局

令和2年7月豪雨からの復旧・復興プランや治水の方向性の検討に係る 県議会各会派及び学識経験者の方々からの意見聴取について

10月15日から、「住民の皆様の御意見・御提案をお聴きする会」において、流域住民の方々や団体の方々から御意見・御提案をお聴きしていますが、この度、県議会各会派及び学識経験者の方々からお聴きすることとしましたので、下記のとおりお知らせします。

取材を御希望される場合は、別紙取材申込書により、事前申込みをお願いします
 県議会各会派の出席者の方々については、最終確認後、当日、名簿を配布します。

記

日 時	場所	御意見等をお聴きする方々（予定）
11月11日（水） 14時～	熊本県庁5階 知事応接室	今本 博健 京都大学名誉教授（学識経験者） ※リモートにより実施
11月11日（水） 15時～	熊本県庁5階 知事応接室	大本 照憲 熊本大学教授（学識経験者） ※面談により実施
11月11日（水） 16時～	熊本県庁5階 知事応接室	島谷 幸宏 九州大学教授（学識経験者） ※リモートにより実施
11月12日（木） 10時～	県議会棟本館3階 全員協議会室	県議会各会派（自民党）
11月12日（木） 13時15分～	県議会棟本館3階 全員協議会室	県議会各会派（各会派）
11月12日（木） 14時30分～	県議会棟本館3階 全員協議会室	県議会各会派（公明党）
11月12日（木） 16時～	熊本県庁5階 知事応接室	山田 正 中央大学教授（学識経験者） ※リモートにより実施

※学識経験者の方々の選定理由は、裏面のとおり。

お問い合わせ先

熊本県企画振興部球磨川流域復興局
 河野、村田（内線 3638、3639）
 ダイヤルイン 096-333-2608

※参考：学識経験者の方々の選定理由について

氏名	所属・職 (主な専門分野)	選定理由
いまもと 今本 ひろたけ 博健	京都大学名誉教授 (河川工学)	球磨川の令和2年7月豪雨に関する、洪水流量の推定や川辺川ダムの効果、球磨川のこれからの治水計画などについて、取りまとめられている。
おおもと 大本 てるのり 照憲	熊本大学教授 (河川工学)	球磨川を含む県内河川に精通されており、発災後、土木学会水工学委員会調査団長として、球磨川の現地調査及び洪水流のシミュレーションにより今回の災害特性等を分析されている。
しまたに 島谷 ゆきひろ 幸宏	九州大学教授 (河川工学)	発災後直ちに現地調査に入られ、「球磨川流域の持続的発展のための流域治水に関する提言」をとりまとめ、国や県に対して、「流域治水」を検討するよう提案されている。
やまだ 山田 ただし 正	中央大学教授 (河川工学)	今回の豪雨が、球磨川流域に線状降水帯が長時間滞在したことにより、被害が大きくなった中で、河川工学に加え、気象学の第一人者として、全国の多数の災害対応、国の有識者会議等の各種委員を務められるなど幅広い知見を有されている。

(五十音順、敬称略)

(別紙)

熊本県球磨川流域復興局 (096-382-3122) 宛て

取材申込書

会場での取材を希望される方は、下記に必要事項を御記入の上、前日までに FAX にて事前申込みをお願いします。(FAX 096-382-3122)

日 時	場 所	御意見等をお聴きする方々	参加有無 (○×)	参加 人数
11月11日(水) 14時～	熊本県庁5階 知事応接室	今本 博健 京都大学名誉教授		
11月11日(水) 15時～	熊本県庁5階 知事応接室	大本 照憲 熊本大学教授		
11月11日(水) 16時～	熊本県庁5階 知事応接室	島谷 幸宏 九州大学教授		
11月12日(木) 10時～	県議会棟本館3階 全員協議会室	県議会各会派 (自民党)		
11月12日(木) 13時15分～	県議会棟本館3階 全員協議会室	県議会各会派 (各会派)		
11月12日(木) 14時30分～	県議会棟本館3階 全員協議会室	県議会各会派 (公明党)		
11月12日(木) 16時～	熊本県庁5階 知事応接室	山田 正 中央大学教授		

報道機関名	
申込代表者(氏名)	
TEL	

※ 会場の都合により、取材される人数を制限せざるを得ない場合もありますので、御了承いただきますようお願いいたします。

※ 別紙「新型コロナウイルス感染症対策に係る留意事項」を十分御確認の上、御参加頂きますようお願いいたします。

<新型コロナウイルス感染症対策に係る留意事項>

※以下の方は 取材等を控えていただきますようお願いいたします。

- 過去2週間以内に、発熱や咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水など風邪の症状がある方
- 過去2週間以内に、ご家庭や職場など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃる方
- 当日、体調がすぐれない方

※入場の際は、マスクの着用、検温、手指消毒（退場時も含む）及びソーシャルディスタンスの確保に御協力をお願いします。

- 検温の結果、37.5 度以上の方は、入場をお断りします。

※参加者で感染者が確認された場合は、保健所の聞き取りが行われますので御協力をお願いします。

※保健所が濃厚接触者と判断した場合は、接触してから2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性があります。